



## Beyond KUSS, 2022 !!



### 第4回進路希望調査

省略

第2回(6月)と第3回(9月)では、第1志望大学の変更が23件ありました。第3回(9月)から第4回(11月)では、13件です。上位4校は、京都、神戸、大阪、東京の4大学であることに変化はありません。

「志望力」という観点から考えると、東京大学は第1回(4月)以降、大きな変化はありません。「志望力」が高い生徒が志望する大学といえます。それに対して、神戸、京都、大阪は異なります。近畿圏は全国唯一の大規模国立総合大学が3校あります。大阪公立大学(大阪府立・府立大学)を加えるとさらに増えます。首都圏と比較し、近畿圏の受験生に国公立志向が高いのはこのような大学の立地条件があります。

省略

近畿圏のある一定レベルの実力をもつ受験生のある一定数は、神戸、京都、大阪、大阪公立の4大学で、その時々の成績状況(精神状態)により、志望校を変更していくことがあります。8回生にも同様の傾向があることがわかります。

「志望力」(大学に向かう力)、「出願力」(大学に挑戦する力)、「進学力」(大学で学び続ける力)が受験では問われます。「志望力」が堅牢でないと、「出願力」や「進学力」を発揮することはできません。これからは「志望」の時期から「出願」の時期に移っていきます。「志望力」が安定していない人、卒業後のステージについて、しっかり考えましょう、

これから1月末までの時期、共通テストに向けて最善の努力をすることと「出願力」発揮が重要になります。11月、漠然と過ごしていると落とし穴が待っています。

### ベネッセ・駿台大学入学共通テスト模試自己採点集計結果

先日の模擬試験、たくさんの復習の材料があったと思います。模擬試験、受験するだけでは時間と費用の無駄遣いです。自分に必要な復習を十分にすることにより、実力につながります。模擬試験が続く人、受験しっぱなしで、結果に一喜一憂しているだけでは実力上昇にはつながりません。自分にとってプラスとなる模試受験にしましょう。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2022!』の内容について、SNS等webへのアップや無断使用しないようお願いします。